

# 塾人社 四択問題【理科2分野 大地の変化 3】

設問 1		地層に大きな力がはたらくと、ある面を境にして地層がくいちがうことがある。これを何と言う。
選択肢	1	しゅう曲
選択肢	2	亀裂
選択肢	3	断層
選択肢	4	地層
正解		
解説		

設問 2		何枚もの層が連続して平行に重なっているとき、この地層の重なり方を何と言う。
選択肢	1	正常
選択肢	2	不整脈
選択肢	3	不整合(ふせいごう)
選択肢	4	整合(せいごう)
正解		
解説		

設問 3		ある陸上で発見された地層には、不整合面が3つあった。この地層は何回隆起しているか。
選択肢	1	2回
選択肢	2	3回
選択肢	3	4回
選択肢	4	5回
正解		
解説		

<b>設問 4</b>	地層が海底から隆起すると、風化や流水により凹凸のある面になる。このような働きを何と言う。	
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	研磨
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	破壊
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	不整合面
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	浸食
<b>正解</b>		
<b>解説</b>		

<b>設問 5</b>	次の中で堆積岩の特色としておかしいものはどれ。	
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	ほぼ同じ大きさの粒
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	化石は含まない
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	丸みをおびている
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	かたさが同じでない
<b>正解</b>		
<b>解説</b>		

## 塾人社 四択問題【理科2分野 大地の変化 3】

設問 1	地層に大きな力がはたらくと、ある面を境にして地層がくいちがうことがある。これを何と言う。	
選択肢	1	しゅう曲
選択肢	2	亀裂
選択肢	3	断層
選択肢	4	地層
正解	3	
解説	この時くいちがいの面を断層面という。そして、断層面の上側にある地盤を上盤(うわばん)、断層面の下側の地盤を下盤(したばん)というよ。ここで注意して欲しいのは、あくまでも断層面で判断することだ。	

設問 2	何枚もの層が連続して平行に重なっているとき、この地層の重なり方を何と言う。	
選択肢	1	正常
選択肢	2	不整脈
選択肢	3	不整合(ふせいごう)
選択肢	4	整合(せいごう)
正解	4	
解説	逆に、ある面を境にして、上下の地層の傾きが違ったり、平行でなくなっている重なり方を不整合と言う。	

設問 3	ある陸上で発見された地層には、不整合面が3つあった。この地層は何回隆起しているか。	
選択肢	1	2回
選択肢	2	3回
選択肢	3	4回
選択肢	4	5回
正解	3	
解説	現在隆起している地層に不整合面がある場合、隆起の回数は、不整合面が作られた回数プラス現在の場所に隆起した1回をたすことになる。だから3+1で4回が正解なんだよ。	

<b>設問 4</b>	地層が海底から隆起すると、風化や流水により凹凸のある面になる。このような働きを何と言う。	
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	研磨
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	破壊
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	不整合面
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	浸食
<b>正解</b>		4
<b>解説</b>	風や気温の変化、さらには流水の働きなどの自然の力による影響を浸食(しんしょく)と言うんだね。なお、この浸食された面が再度海底に沈降して、その上に土砂が堆積して不整合面となるんだ。	

<b>設問 5</b>	次の中で堆積岩の特色としておかしいものはどれ。	
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	ほぼ同じ大きさの粒
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	化石は含まない
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	丸みをおびている
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	かたさが同じでない
<b>正解</b>		2
<b>解説</b>	堆積岩には、化石が含まれることもあるが、火成岩には含まれないんだよ。また、堆積岩は堆積物が長い年月をかけ押し固められたものだから、その時間の差によりかたさは異なることになる。	